

「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻について」

おはようございます。

議長の許可をいただきましたので、只今、木曾岬町議会が決議されましたロシアによるウクライナへの軍事侵攻について、町長として一言申し上げさせていただきます。

去る2月24日、凍りつく様な寒さの中、ウクライナに対して、ロシアが軍事侵攻を強行し、ウクライナ市民が標的にされる病院や原発を初め、無差別爆撃を続けるプーチン大統領の正気の沙汰とは思えない暴挙は断じて許される事ではありません。

テレビに映し出される跡形もなく廃墟と化した街中で、泣きじゃくる幼い子を抱きかかえる母親や、銃声が鳴り響く中を逃げ惑う市民の姿に、今の時代にこんな事があるのかと目を疑う様な余りに酷い惨状に強い憤りと、何とかできないものかとのもどかしさでいたたまれない思いでございます。

そうした中、只今は木曾岬町議会として抗議の決議をな

されました。議会の決議は町民の総意でもあり、私も全く同じ思いでございます。世界平和を願い抗議の決議、誠にありがとうございます。一刻も早くロシア軍の撤退と平和的解決を強く求めると共に、犠牲になられた人々と、ご家族に深く哀悼の意を表する次第であります。ウクライナの皆様に平和な暮らしを一日も早く取り戻していただける様に心からお祈りを申し上げます。

つきましては、木曾岬町として、ウクライナの皆様への救援の募金活動を考えていますので、コロナ禍ではありますが、何卒、町民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。次第であります。

令和4年3月15日 木曾岬町長 加藤 隆